

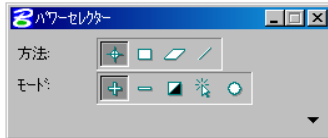


Bentley View 操作方法

主要ツール



「要素の選択」
任意の要素を選択できます



「パワーセレクト」
用途に応じた選択方法で要素選択できます
また、画層や線種別の選択も可能です

選択方法	個別 長方形 多角形 線
モード	追加 解除 反転 新規 すべて



「枠を配置」
枠を配置できます
複数の要素を枠で囲むとグループ化の効果があります

「枠を修正」
枠形状を変更したり、枠を移動することができます

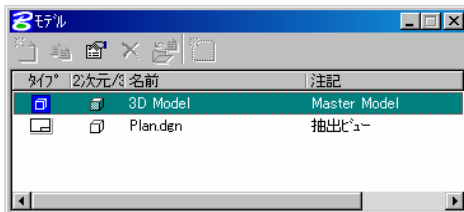


- 「距離を測定」**
2点間の距離、最短距離など測定できます
- 「半径の長さを測定」**
半径、または直径の長さを測定できます
- 「角度を測定」**
2線間の角度を測定できます
- 「長さを測定」**
要素(線分)などの長さを測定できます
- 「面積と全周を測定」**
要素、領域などの面積や全周を測定できます
- 「体積を測定」**
要素の体積を測定できます

本図ツール

「モデル」

モデル空間や抽出されているプラン空間など、任意で画面を切り替えます



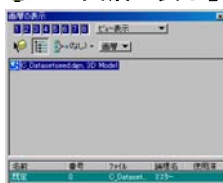
ビューグループダイアログで現在の画面の確認ができます

「参照」

データ上に参照してあるオブジェクトを確認できます

「画層の表示」

ダイアログボックスが表示され、ビューごとに画層の表示・非表示ができます



「要素に関する情報」

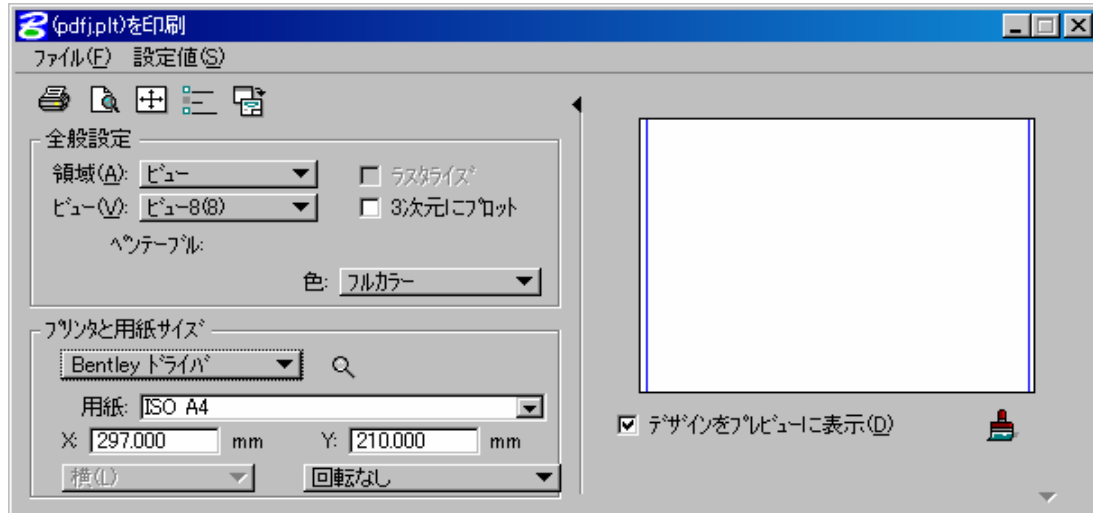
要素をクリックすると、その要素に関する情報(画層、サイズなど)が表示されます

ビュー制御

ビューの更新、拡大・縮小、回転やパニングなどの作業を行うことができます



印刷



ダイアログの「全般設定」において、印刷したい領域(ビュー、枠など)を選択し、カラーもしくはモノクロ設定をします
「プリンタと用紙サイズ」でプリンタや用紙サイズの設定をします。
Windowsプリンタを選択すると、お使いのプリンタで出力できます。詳細設定は「Windowsプリンタを設定」で行います
なお、Bentley ViewではPDFへの出力はできません。